

F中だより

令和4年11月4日発行 第8号

発行 千歳市立千歳中学校 千歳市栄町4丁目35 金 森 直 人 校 長 23 - 3161電話 FAX23 - 3163

◇基本姿勢◇ 一人一人の生徒の実態に応じた教育活動の推進(学ぶ意欲の向上、わかる授業の構築)

「生きる力」の育成 ~学校という「小さな社会」で・・

> 校長 金 森 直

人工知能の普及やインターネットの生活への浸透により、社会や生活が大きく変化する時代。 変化を前向きに受け止め、人生をより豊かにしていくためにどうすべきか、主体的に考え出す ことができる力が「生きる力」です。これからの社会が、変化が激しく、予測困難であっても、 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、他者と協働しながら「社会を創っ ていくカ」であるとも言えます。

経済産業省が提唱している「社会人基礎力」※1を見ると、どれも義務教育段階から「自律と 共生」を目指して学んでいく過程で、育成すべき力だと感じます。学校という「小さな社会」 で、学び、成長する中で、「社会性」や「社会力」※2を子どもたちは身につけていきます。

※1「社会人基礎力」とは、主体性や計画力、規律性など社会人として身につけておきたい基礎的なスキル。現代の多様で 変化の激しい環境のなかで、社会人として生きていくために欠かせないスキルであり、採用活動でも重要なキーワード。

※2「社会性」が、「社会を構成する個人がその社会に適応している状態」をいい、「社会力」(筑波学院大学門脇学長が 提唱)は、単に社会に適応しているだけでなく「社会を作り、作り変えていく(創る)能力」を意味する。

先日、学校への不要物の持込や SNS 等の不適切な使用が問題となり、学年集会の中で、次の ような全体指導がありました。『本校の生活のきまりは MY ゴール手帳にたった 1 ページ半。 「最低限これだけは・・」ということが書かれている。この最低限のルールを守り、学校に生 活する生徒・教職員、互いの信頼関係を創っていくことが、みんなが安全・安心な、自分たち の学校を創るということだ・・』という概要でした。

折しもキャリア学習が本格化した秋。社会人が、様々なルールや約束を守りながら、職場や 地域社会で多様な人々と仕事をしていく姿を学んでいます。中学生も同様に、学校という「小 さな社会」での生活を通して、ルールや約束を守り、周囲とコミュニケーションを取りながら、 信頼関係を築き、主体的に学びや生活にかかわっていくカ」、いわゆる「生きるカ」を培わな ければ、学力も社会性も伸びてこないのかもしれないと感じた出来事でした。

11月は、3年生の自己実現に向 けた取り組みが本格化し、後期生 徒会が 1,2 年生のリーダーシッ プで動き出します。各委員会の創 意ある活動やいじめ撲滅集会等、 生徒自らが「チーム千歳」のチー ムワークを強め、一歩前に踏み出 す「実行力」が、後期生徒会によ る新たな千歳中の伝統を創りま す。学力の向上も、授業や生活の 規律を整え、義務や責任を果たし、 コミュニケーションと信頼関係を 基盤とした日常生活が充実しては じめて、「伸び」につながります。 『一歩前向きにチャレンジできる 後期』にしていきましょう。

社会人基礎力

【1】「前に踏み出す力」**(アクション)** →一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 1. 主体性 : 物事に進んで取り組む力 働きかけ力:他人に働きかけ巻き込む力 実行力 :目的を設定し確実に行動する力 3. 実行力

【2】「考え抜く力」(シンキング)

→ 疑問を持ち、考え抜く力

4. 課題発見力:現状を分析し目的や課題を明らかにする力 :課題の解決に向けたプロセスを明らかにし 5. 計画力

準備する力

6. 創造力 :新しい価値を生み出す力

【3】「チームで働く力」(**チームワーク)** → 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

: 自分の意見をわかりやすく伝える力 7. 発信力

8. 傾聴力

:相手の意見を丁寧に聴く力 :意見の違いや立場の違いを理解する力 柔軟性 9.

10. 情報把握力:自分と周囲の人々や物事との関係性を

理解する力

11. 規律性 : 社会のルールや人との約束を守る力

12. ストレスコントロール力: ストレスの発生源に対応する力

前期の振り返り 代表 5 名の言葉

10月7日前期終業式で代表5名が、前期の振り返りを発表してくれました。スペースの関係上、全文は掲載できませんが、一部を紹介します。

【1年男子】

みなさんは、前期の中学校生活で楽しく過ごすことができたでしょうか。僕が見た限りでは、楽しそうではありましたが廊下でふざけすぎる人が多かったと思います。そしてそのままふわふわした気持ちで2分前着席ができない人がとても多かったです。後期ではその点を改善してほしいと思います。

文化祭では良い合唱ができたでしょうか。 1年生は力強い声、2年生は響きのある音色、 3年生は聴く人の心を貫くような歌声。全て の学年が学級の異なったカラーを存分に発 揮できていたと思います。

前期の経験を生かして、残り約半年間の後期では、より楽しめるような努力をしていきましょう。

【3年男子】

前期3年生はコロナ禍でも体育大会やそれぞれの部活動に精一杯励むことができました。

縮小という形ではありましたが、体育大会を2年ぶりにすることができて良かったです。それぞれのクラスが一丸となり、大縄やリレーに臨み、楽しむことができました。

部活動は1・2年生の頃の練習を経て、最後の1年、一人一人の目標に向かい中体連・中文連に臨みました。どういう結果だったとしても、目標までの過程を大切にして頑張ることができていたと思います。

もう受験も間近なので、いきたい高校に受 かるように勉強を一生懸命頑張ります。

【2年女子】

3年ぶりの合唱ができたことや、一緒に歌う仲間がいる事に感謝し、精一杯力を発揮できたと思います。始めは歌詞や音程を覚えるのに苦戦したと思います。私も高音をきれいに響かせて歌うのが難しくて苦戦しましたら良くなってが関しまず、どのもはなり、合唱リーダーをのにした。とのかはのできました。とのクラスも迫力あるきれいできました。になり、思い出に残るものにできました。

【はまなす学級 代表生徒】

【生徒会 前会長 】

みなさんこんにちは。僕は生徒会長の清藤航平です。僕がこのフレーズを使うのも今日が最後になりました。 前期は学校生活においてとても大きな行事がたくさんありました。特に体育大会や文化祭では、仲間とともに ひとつの目標に向かっていくことで学級の団結力を高めることができたと思います。

また、1年生は校外学習、2年生は宿泊学習があり、自ら考えて動く力も養うことができたでしょう。 委員会の面では、一人一人が自分の仕事に対して真剣に向き合い、全うすることができたと思います。

僕は、1年前に公約を掲げ、「任期終了のその日までよりよい学校を目指し続ける。」その言葉に従い、生徒 会全員で走り抜けてきました。

「夢絃〜夢へと紡ぐ糸」僕はこのテーマの意味に沿った、相応しい学校になるための歩みを全校皆でしっかり進めることができたと思います。そして、最後に「1人は皆のために。皆は1人のために。」これは僕が1年間生徒会長として学級が成長するために何が必要なのかを考えた結果、一番大事だと思った言葉です。大きな行事だけに関わらず、日常生活の中でもこの言葉が共通する場面はたくさんあると思います。これまでに築き上げた学級の結束をこの言葉を基に更に強くしていってほしいと思います。

生徒会長としてこの生徒会で働けたことを光栄に思い、これからの人生の糧にしていこうと思います。1年間お世話になりました。そして、次期生徒会の活動に乞うご期待ください。

後期の意気込み 代表5名の言葉

10月11日後期始業式で代表5名が、後期の意気込みを発表してくれました。スペースの関係上、全文は掲載できませんが、一部を紹介します。

【1年女子】

前期では姿勢が悪かったり時間の余裕をもって行動できませんでした。しかし、あいさつを自分からする、積極的に手を上げる、この2つを特に意識してがんばれました。

後期では、前期にできなかった、姿勢、 時計を見て行動するとういことをがんば りたいです。

後期になって、新しく委員会、係活動がはじまります。前期での活動をいかし、 まわりをよく見てとりくんでいきたいで す。

今日からは自分の目標に向かって新しいことに挑戦し、先輩方のような立派な2年生になれるようにがんばりたいです。

【3年男子】

公立高校入試まで残り 150 日を切りました。将来に向けた決断をするときは着実に近づいています。自分が今何をすべきかは自分が一番わかっているはずなので、後期は受験生としての覚悟を決めて、1日1日をかみしめて生活しようと思います。

【2年女子】

学年として後期がんばりたいことは大き く2つあります。1つ目は、2分前着席で す。今現在2分前着席はできていると思い ます。ですが、着席した後の行動です。周 りの人と喋っている人もいれば突然立ち歩 く人もいます。後期からは次の授業の予習 をして待つ短い時間を有効活用していきた いです。2つ目は計画性についてです。千 歳中には「My ゴール手帳」というものがあ り、家に帰ってからする勉強の時間、次の 日の予定・毎日の反省なども記入すること ができます。手帳を活用することでたくさ んのことを学んでいきたいです。後期から は今まで学校を作っていき進めてくれてい た3年生からバトンを引き継いで次は2年 生が学校を創り、ひっぱっていけるように がんばりたいです。

【はまなす学級 代表生徒】

私が前期に一番楽しかったことは、校外 学習で円山動物園に行き、いろいろな動物 を友達と見れたことです。みんなで動物園 を一緒に見てまわり、もりやま食堂でお昼 ご飯を食べました。それから、勉強面では 体育をがんばりました。特にバレーボール ではゲームで点数をとれるように、声をか けあいながらプレーをしました。はまなす 学級のみんなの良い所は、授業中などに先 生の話をしっかり聞いていることです。そ れから、2分前着席も守ることができてい ます。はまなす学級の目標は「笑顔・全力・ 思いやり」です。この目標が達成できるよ うにみんなで明るく声をかけたり、やさし く接したりして、仲良く楽しい学級にした いです。後期は、はまなす学級のみんなで、 宿題を丁寧な字で取り組み、生活面ではそ うじなどの当番活動に責任を持って取り組 んでいきたいと思います。

【生徒会 新生徒会長 】

役員一同、生徒会の一員であるということを自覚し、先輩方が紡いできた伝統を引き継ぎ、皆さんの力をお借りしながらも、この千歳中学校がより素晴らしいものへと変わっていけるよう努力し続けますので、よろしくお願い致します。さて、本日からいよいよ後期のスタートとなりました。皆さんは、後期の目標を立てたでしょうか。私は前期の成績を受け、学年末の成績では1つランクをアップできるよう、コツコツと復習や予習を繰り返すことを目標として掲げました。皆さんにも、勉強や部活動、習い事の他にも、日常生活でどうありたいかなど、様々な目標があるでしょう。それぞれの目標に向かって一歩ずつ前進できるよう、一日一日を大切に過ごしていきましょう。11月に入れば、早速中間テストや学力テストなどがあります。焦らず、コツコツとみなさんで頑張っていきましょう。

修学旅行無事終了

10月18日(火)~20日(木)3年生は修学旅行で岩手県に行きました。天候もよく参加した生徒は全員元気に過ごしていました。平泉の中尊寺、猊鼻渓での川下り、盛岡市内自主研修、盛岡手づくり村での製作ととても充実した3日間にすることができました。



生活体験文·英語暗唱 **管内発表会**

10月18日(火)江別市のえぽあホールにて、管内生活体験文・英語暗唱発表会が行われました。千歳中からは、生活体験文で2年女子生徒、英語暗唱で2年女子生徒が代表として参加してくれました。3年生が修学旅行のため、2年生が参加してくれました。練習の成果を十分に発揮し、堂々として立派な発表をしていました。





各種入賞!

< 剣道部>10月23日 石狩管内剣道新人戦大会 女子個人 準優勝 1年女子 女子団体 第3位 千歳中A チーム 男子団体 第3位 千歳中A チーム

<男子バスケ部>10月29日30日 石狩管内バスケットボール新人大会 第4位 全道へ

11 月行事予定

	_	0			
B	曜	課	行 事 各種会議・PTAなど ノーチャイムデー	給食	部活
1	火		会議日 テスト前活動停止 (~11/3)	0 0	×
2	水		会議日	000	×
3	木		文化の日		×
4	金		後期中間テストいじめ撲滅道徳	000	0
5	±				0
6	田				0
7	月		臨時代表委員会	000	0
8	火			000	0
9	水			000	0
10	木		3 年学カテスト総合C PTA役員会⑥ 1・2年第3回学カテスト PTA運営委員会③	000	0
11	金		いじめ撲滅学活 MYゴールサポート講座③	000	0
12	±		石P遠研究会子育で研修会(恵庭市)		0
13	ш		道民家庭の日		×
14	月			000	0
15	火		会議日	000	×
16	水		会議日	000	×
17	木		生徒大会・いじめ撲滅全校集会	000	0
18	金		委員会 (12月)	000	0
19	±		平井スクールカウンセラー来校日		0
20	ш		11月10日(木)17日(木) の2回です。		0
21	月			000	0
22	火			000	0
23	水		動労感謝の日		0
24	木		千歳中校区小中交流会	000	×
25	金		三者懇談①	000	△16~
26	±		部活動 17:30 下校		0
27	ш		四		0
28	月		三者懇談②	000	△16~
29	火		三者懇談③ 市内教育作品展準備	000	△16~
30	水		三者懇談④ 市内教育作品展(~12/9) PTA役員選考委員会①	000	△16~